

# 高校教育指導課通信 VOL.13

「高校教育指導課通信」では、各学校の工夫した取組等について情報提供します。第13号は世羅高等学校です。

令和2年6月23日(火)

世羅高等学校 <http://www.sera-h.hiroshima-c.ed.jp/>

## 主体的な学びを促すためのしかけ —生徒のやる気を引き出すために—

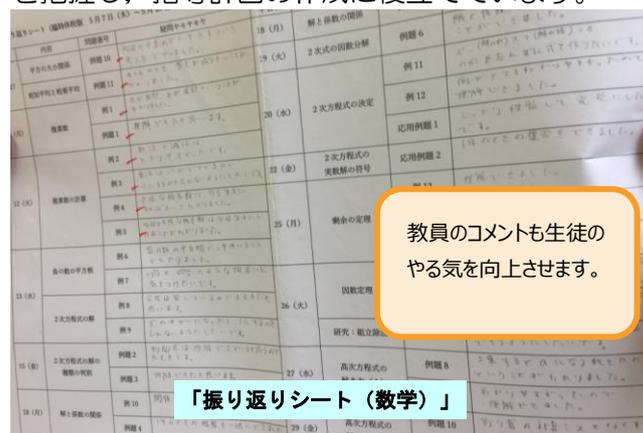
### 楽しみながら活用、習得する

○生徒が主体的に英語学習に取り組むための活動として、ICTを活用し、IPPON グランプリ英語版の作品を募集しました。一枚の写真に発想豊かなキャプションを付けて投稿し、ALT のリア先生が代表作を選び、生徒が投票しました。英語が苦手な生徒も、楽しみながら英語学習に取り組むことができています。



### 振り返りから学習の見通しを立てる

○臨時休業中に、学習した單元ごとに生徒は振り返りシート(数学)を記入しました。生徒は、学習内容を理解できている單元とそうでない單元が見える化されることによって、自分自身で学習計画を立て主体的に学習する態度を身に付けることができます。学校再開後は、教員は生徒のつまずきを把握し、指導計画の作成に役立てています。



## 学習活動や進路指導を充実させるための環境づくり

—安心して学校生活を送るための環境整備を通して—

### 対話的な学びを保障するための工夫

○これから本格的に始まる進学や就職の指導に備え、生徒との面談や、面接練習が本格的に始まります。きめ細やかな進路指導を行うために、生徒の表情やしぐさを観察しながら話ができるよう、進路指導室の机には、プラスチック製の透明な防御シールドが設置されています。生徒は安心して進路指導を受けることができます。

○図書館にも、各机に防御シールドが設置され、安心安全に読書やグループの学習に取り組むことができます。



図書館の様子



進路指導室の様子

図書館にある椅子の配置も、三密を避けるための工夫があり、生徒の安心安全が確保されています。

